

超音波探傷検査

超音波探傷検査 ちょうおんぱたんしょうけんさ

UT (Ultrasonic Examination)。構造物の欠陥検出における非破壊試験法の一つ。X線 検査と並ぶ代表的な欠陥検査法である。超音波探傷は、構造物に入射した超音波が構造物の内部を伝搬し、欠陥に当たって跳ね返ってくる反響を観察することにより、欠陥の形態、形状、寸法を調べる方法である。通常1MHz～10MHzの超音波が使われ、波の種類には縦波、横波、表面波がある。

<登録年月>

1998年02月
